

サーバー製品からの簡易移行診断書

5.1.2. アプリ製品について

○=提供されている △=提供予定となっている ×=提供されていない -=判断なし

アプリ製品名称	開発元	クラウド提供の有無	備考
Adaptavist ScriptRunner for JIRA	Adaptavist	○	
Excel-like Issue Editor for Jira	Ricksoft, Inc.	○	
JIRA Charting Plugin	Atlassian Labs	×	ソースコードが公開されている。 ● <a href="#">jira-charting-plugin</a>
Jira Misc Custom Fields	Innovalog Atlassian Apps (an Appfire company)	×	
JSU Automation Suite for Jira Workflows	Beecom Atlassian Apps (an Appfire company)	○	
SIL Engine	Anova Apps (an Appfire company)	-	Anova Apps 社のアプリ共通のバンドルアプリ。 Cloud 版はアプリの仕組みが大きく異なるため、元のアプリが Cloud 版に対応しているかどうかで判断するものとし、単体では判断なしとする。
Subversion ALM	Marketplace Expert SL	×	
WBS Gantt-Chart for Jira	Ricksoft, Inc.	○	

※注: 簡易診断時点でクラウド提供されていないアプリについては、サーバー版のサポートが完全に終了する 2024 年 2 月までに提供予定があるかを確認しております。開発元ベンダーに確認して 3 営業日以内に「提供予定あり」の旨の回答があった場合のみ、「提供予定となっている」と診断しております。

5.1.3. その他

○=プランおよび必要に応じた各種製品の購入にて対応可能 △=一部制限がある ×=対応が難しい

チェック	現状	判断	対応
	外部ディレクトリによるアカウント管理を行なっている。	○	<b>別途 Atlassian Access の契約が必要になります。</b> 外部ディレクトリをオンプレミスで運用の場合は、SaaS 型のクラウド製品と接続できる仕組みが必要な場合があります。
	SAML などの SSO を利用している。	○	<b>別途 Atlassian Access の契約が必要になります。</b>
○	個別アプリなどのカスタマイズを行なっている。	△	Atlassian Forge を使用した個別カスタマイズが可能ですが、カスタマイズ内容によっては制限が出る可能性もあるため、判断を △ としております。
○	他の社内システムとの連携は行っている。	△	連携方法によるため、判断を △ としております。
○	必須利用のアプリはあり、アプリデータの移行が必要。	△	アプリの移行はベンダーによるアプリのクラウド対応状況やアプリデータの内容にもよるため、簡易診断ではクラウド製品への移行判断を △ としております。
	高度なセキュリティ要件が必要。 (例:セキュリティチェックシートによる合否が利用条件)	△	★セキュリティチェックシートへの対応 アトラシアン社のセキュリティチェックシート記入は 80 項目までとなっております。内容によっては返答できない場合もあります。 ★セキュリティ要件